

放課後等デイサービス自己評価表 集計および施設内会議結果				施設名： アプリ児童デイサービスみずほ台		
自己評価実施職員数： 7人				検討会議実施日： 令和5年1月12日		
チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	改善を要する点の有無 施設内会議での意見	
環境・ 体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6	1		室内が広いのと区切れる場所もある為適切なのではないかという意見が出た。	
	② 職員の配置数は適切であるか	5	2		日による利用者の人数と職員の比率が厳しい日もある為、1人でも職員が増えると適切なのではないかという話になった。	
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	7			設備に関しては配慮できているので適切で一致した。	
業務改善	④ 業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	7			朝礼や終礼での情報共有から改善策を見出して行っているため参画出来ている。	
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	3		保護者の意見があまりないために改善の箇所を判断するのが、推測などになってしまうという意見が出た。	
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3	4		どこに公開されているのかわからない人が大半だった。	
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	6	1		外部評価で業務にどう影響しているのかを把握して改善に繋げている。	
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7			研修や職員会議は繁忙期以外は月に1度行われているので確保できている。	
	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	7			定期的に支援の振り返りを全体で行い、評価と改善を行っている。	
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	7			各児童ごとに個々に合わせた適切なツールを考案し使用している。	
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	7			月に1度会議内で立案し、細かな作業は日々連携をとって日時を決めながら計画的に行っている。	
適切な 支援の 提供	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7			他施設の活動を参考にしたり個人で立案したりと毎日違う活動内容でプログラムを組んでいる。	
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6	1		基本的には計画書に基づいた活動内容や個別療育内容を決めて行っているが、当日の状況で難しい場合もあるという意見も上がった。	
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	1		個別と集団での課題を盛り込み、各自に合わせたレベルでの支援課題を設けた計画書の作成を行っている	
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7			毎日の朝礼にて各自の担当児童や業務、特記事項、レクリエーションの内容を共有し、全員が把握した上で1日の営業を始めている。	
	⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	7			毎日の終礼にて児童の変化や保護者の方との申し送り、支援課題への反省点や改善策などを話し合い、次回の支援に繋がるよう努めている。	
	⑰ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7			毎日児童の個別経過記録を取り、日々の変化や支援内容の結果等を記入し、記録として残し活用している。	
	⑱ 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4	3		モニタリングに関しては社員は理解していたがパート職員の認知度が低かったためモニタリングの重要性を再度確認していく。	
	⑲ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	4	3		ガイドラインの総則についての認知度が低かった。	
	関係 性	⑳ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	3	5		あまりわからない職員が多数いた。
		㉑ 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	7			連絡などを取り適切に行っている。
㉒ 医療的ケアが必要な子供を受入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		4	3		社員はどう整っているかわかるがパート職員があまり把握していなかった現状があったので再度会議で深めていくことになった。	
㉓ 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		5	2		電話などでも共有して相互で理解を深めている。	



関や保護者との連携	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	7			支援内容は都度共有をしているので卒業のタイミングにも支援内容を提供している。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		4	3	地域の研修などには参加したりしているが、専門的なところでの研修などは今後行っていきたいという意見が出た。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			7	交流の機会はない。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか			7	コロナもあり参加していない。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7			保護者様との情報共有は細かく行っており共通で同じ支援が出来るように密に話している。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	4	3		支援を保護者様と話しながら行っている。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4	3		正社員の職員は説明を行っているがパートの職員はわからないとのこと。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7			送迎時に悩みなど細かく聞くように心がけている。対策に関しては保護者様と連携を取って行っている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			7	施設自体で行っていない。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7			情報が共有され次第すぐに職員やパート職員で会議を行い問題に取り組んでいる。苦情などの対応は職員や施設長で対応の流れを決めている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7			定期的に児童の活動内容などを作成していただいている。
	35	個人情報に十分注意しているか	7			個人情報は徹底している。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7			児童の変化があった場合はすぐに情報の共有を行い配慮している。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			7	地域住民との招待などをして交流はしていない。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	3		周知できているのかという話に関しては、職員はしているが保護者にはどうかというところで意見が分かれた。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7			災害時の訓練は行っている。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7			研修機会は都度行っているため適切。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5	2		身体拘束を行う利用者はいないが説明は施設長が行っているのと記載している。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6	1		食物アレルギーの利用者がいない為わからないという意見だった。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7			ヒヤリハットのファイルがあるのでヒヤリハットが起こった時は共有している。

保護者向けアンケートをふまえての改善点・意見など

職員の名前、顔が覚えられないという意見があり、一覧を今後は作って行って改善していく。

防災訓練の件では保護者様に行われているのかという部分の認識がない方が多くいらした為、訓練を行う1週間前などに計画している事を伝え漏れなく行っていくように改善する。